

産科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 「Placental mesenchymal dysplasia における死産リスクに関する研究」

※Placental mesenchymal dysplasia（間葉性異形成胎盤）とは胎盤が通常とは異なり嚢胞状に変化している胎盤の形態異常を指します。

[研究機関] 北海道大学病院産科

[研究責任者] 山田 崇弘（医学研究科総合女性医療システム学講座・特任講師）

[研究の目的]

子宮内胎児死亡を高率に起こすPlacental mesenchymal dysplasiaにおいて死産リスクに関して検討することを目的とします。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2012年1月から2014年8月までの間に北海道大学病院産科に通院または入院した患者さんで胎盤にPlacental mesenchymal dysplasiaが認められた患者さん

●利用するカルテ情報

診断名、身体所見、治療内容、検査結果（血液検査、超音波検査、MRI検査、胎児心拍モニタリング、病理検査等）

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院産科 担当医師 山田 崇弘

電話 011-706-5941 FAX 011-706-7711